

第14回 第三者委員会 議事録

1. 日時:平成22年7月26日(月) 10:00~12:30
2. 場所:財団法人家電製品協会 3階 第2会議室
3. 委員の現在数:3名
4. 出席者と人数:
細田委員長、石川委員、辰巳委員 以上3名出席
その他(財)家電製品協会 事務局8名が陪席
5. 議題:
平成21年度 離島対策事業協力評価の審議
6. 配布資料:
委員名簿
平成21年度 離島対策事業協力 評価の総括的なとりまとめ(案)
平成21年度 離島対策事業協力 個別評価報告書(案)

7. 議事の内容

<主な質疑・意見>(◇は委員からの質問・意見、◆は事務局からの説明等)

平成21年度 離島対策事業協力評価の審議

- ◇ 平成21年度離島対策事業協力の評価を行った。
- ◇ 1 回当たりの輸送台数について、事業協力開始等前に中間集積所に集まった特定家庭用機器廃棄物であって事業協力開始等後に再商品化等実施者に引き渡されたものを市町村の一部が省いて計算しているため、同輸送台数が実輸送台数より少なく表記されているケースが散見される。初年度だけの問題と理解するが、総括的な取りまとめにこれを記載してはどうか。
- ◆ 記載する。
- ◇ 輸送台数の表記に関して、1回当たりの輸送台数だけではなくコンテナ又はトラックの数及び輸送台数も表記すべきではないか。
- ◆ 平成21年度の実績報告書では、コンテナ数等の記載を求めておらず、データが揃っていない。先般の様式の一部変更により、各自治体にコンテナ数、トラック便数の記述をお願いしており、次年度の評価から対応する予定である。
- ◇ 評価結果を(財)家電製品協会のHPに掲載する方法で公表することを決定した。

以上